

中期経営計画における経営目標・経営指標の進捗状況

法人名等	目標の内容・実績			
【法人名】 一般財団法人 埼玉県河川公社	目標	艇置隻数	艇置使用料収入	体験クルージング等の実施回数
		【令和5年度目標】 230隻の維持 【令和6年度目標】 230隻の維持 【令和7年度目標】 230隻の維持	【令和5年度目標】 110百万円の維持 【令和6年度目標】 110百万円の維持 【令和7年度目標】 110百万円の維持	【令和5年度目標】 4回／年 【令和6年度目標】 4回／年 【令和7年度目標】 4回／年
		各年度の実績	【令和5年度実績】 243隻	【令和5年度実績】 113百万円
【中期経営計画の期間】 令和5年度～令和7年度	法人による自己評価	前中期経営計画(R2～R4年度)の期間はコロナ禍において生活様式の見直しの一つとして屋外のレジャーが志向されたためか艇置隻数は伸長したが、コロナ禍の収束が見込まれるR5年度以降は、他へ志向が移るとみて維持を目標とし告知活動を強化した。5類へ移行後も競合他マリーナにおいても増加の傾向は続いており、公社のマリーナにおいても艇置隻数を増加させることができた。	艇置隻数が増えたことにより、艇置使用料収入も増収(令和4年度実績 105百万)となり、目標を達成できた。	芝川マリーナで3回、大場川マリーナで1回実施し、目標を達成した。